ボーリング柱状図

調査名	秋丸地区急傾斜地崩壊対策事業に伴う業務委託（地質調査）
事業・工事名	
ボーリングNo	No.1
シートNo	

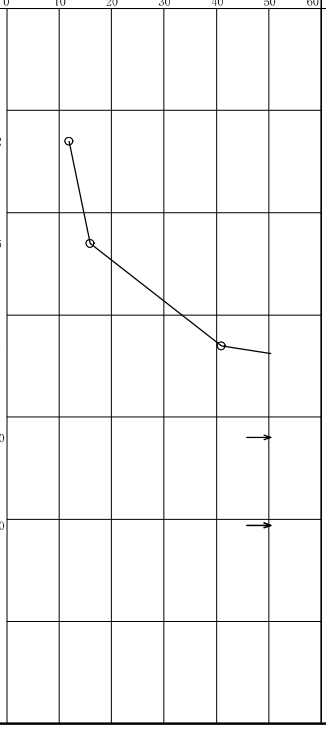
ボーリング名	BP-No.1	調査位置	広島県福山市神辺町川北			北緯	34° 33' 09.8121"
発注機関	広島県東部建設事務所			調査期間	令和 2年 7月 10日 ～ 2年 7月 12日	東経	133° 22' 35.7242"
調査業者名		管理技術者		照査技術者		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	27.86m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90°	使用機種	試錐機 SPX-16A3	ハンマー落下用具 半自動
総掘進長	6.00m								エンジン ホンダ-EU16	ポンプ OSE-316CK2

標尺(m)	標高(m)	層厚(m)	深度(m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
	27.31	0.55	0.55		粘性土	暗褐	非常に緩い		表土。礫はほとんど混入していない粘性土。
1	26.86	0.45	1.00		礫混り砂質粘性土	灰褐	緩い		崖錐堆積物。φ5mm程度までの礫が混じるが、基質は砂質粘性土。
	26.36	0.50	1.50		礫混り砂	褐灰	緩い		崖錐堆積物。基盤岩の岩片礫が多く混り基質は砂主体の礫質土。
2	25.21	1.15	2.65		強風化粘板岩	暗灰			強風化変質した粘板岩。岩組織は残存するが、強い指圧で崩れるほど全体に軟質化進行。
3	23.26	1.95	4.60		強風化粘板岩	暗緑灰			強風化進行した粘板岩。ハンマーの軽打で細礫状に粉砕する。岩芯まで褐色風化が進行している。軟岩Ⅰ相当。
5	21.86	1.40	6.00		風化粘土岩岩	暗緑灰			岩芯は硬質でハンマーの打撃で割れ目沿いに割れる。低角度の開口割れ目が多く、割れ目沿いは褐色可している。
6									

孔内水位(m)／測定月日

標準貫入試験

深度(m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値
1.15	4	4	4	12／30	12
1.45					
2.15	5	5	6	16／30	16
2.45					
3.15	11	13	17	41／30	41
3.45	50			50／10	150
4.15					
4.25	50			50／10	150
5.01					
5.11					



原位置試験 深度(m)	試験名および結果	試料採取 深度(m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
						7／10
						7／11